

- 問1 平安時代、11世紀頃の日本の歴史について述べた資料において、当時の文化の広まりとともに、漢字を簡略化したり、その一部を取ったりして作られた日本独自の文字を用いて『源氏物語』が執筆されたことが示されています。この時、新しく生み出された文字を何といいますか。
(2019年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 万葉仮名

2. 仮名文字

3. 象形文字

4. ハングル
- 問2 平安時代末期、武士として初めて太政大臣の官職に就き、政治の実権を握った人物は誰ですか。この人物は、現在の神戸市にあたる大輪田泊を整備し、中国との貿易を積極的に進めたことでも知られています。
(2019年 岩手県公立入試 類似)

1. 源頼朝

2. 平清盛

3. 北条時宗

4. 足利義満
- 問3 平安京への遷都から鎌倉幕府の成立に至るまでの約400年間の変遷について、政治体制の変化を説明した記述として最も適切なものはどれですか。
(2017年 岐阜県公立入試 類似)

1. 天皇を中心とした律令政治の再建を目指して始まったが、のちに藤原氏による摂関政治や上皇による院政が行われ、最終的に武士が実権を握る体制へと移行した。

2. 地方の豪族を統制するために墾田永年私財法を廃止したが、荘園の拡大を止めることができず、最終的に足利氏が幕府を開いて地方分権を進めた。

3. 大陸との交易を完全に遮断するために都を移したが、平氏による日宋貿易の拡大をきっかけとして、再び中国との朝貢貿易を中心とする国家に戻った。

4. 聖徳太子の摂政就任により中央集権国家の基礎が築かれたが、貴族の勢力争いが激化したことで、天皇が直接政治を行う親政が最後まで維持された。
- 問4 11世紀半ばの日本では、仏教の教えが衰える時代が来るとする末法思想が広まり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰が盛んになりました。この信仰に基づき、時の摂政・関白であった人物が宇治に建立し、阿弥陀如来像を安置した建築物を次から選びなさい。
(2018年 群馬県公立入試 類似)

1. 平等院鳳凰堂

2. 日光東照宮

3. 伊勢神宮

4. 唐招提寺
- 問5 奥州藤原氏が拠点とした平泉に建立され、建物全体が金箔で覆われ、内部の祭壇や仏像が豪華に装飾されている、当時の東北地方の経済力と高い文化水準を象徴する建物の名称を選びなさい。
(2024年 静岡県公立入試 類似)

1. 平等院鳳凰堂

2. 鹿苑寺金閣

3. 厳島神社

4. 中尊寺金色堂
- 問6 平安時代、藤原氏が天皇の外戚（母方の親戚）として権力を握った政治体制において、天皇が幼少のときにその代わりを務めた役職と、天皇が成人した後にその補佐を執り行った役職の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2020年 徳島県公立入試 類似)

1. 摂政と関白

2. 上皇と法皇

3. 将軍と執権

4. 太政大臣と右大臣
- 問7 桓武天皇が794年に、都をそれまでの平城京から平安京へと移した主な理由として、当時の政治的背景を正しく説明しているものはどれですか。
(2014年 愛媛県公立入試 類似)

1. 全国で流行した疫病を鎮めるために、大仏を建立するための新しい土地が必要だったため

2. 平城京が相次ぐ洪水や地震によって壊滅的な被害を受け、都としての機能を失ったため

3. 唐の長安を模した都を初めて建設することで、日本の国威を海外に示すため

4. 奈良の大きな寺院などの仏教勢力が政治に介入するのを防ぎ、天皇中心の政治を立て直すため
- 問8 8世紀末から9世紀初めにかけて、遣唐使とともに唐へ渡って仏教を学び、帰国後に比叡山を拠点として天台宗を広めた人物は誰ですか。
(2025年 岐阜県公立入試 類似)

1. 行基

2. 最澄

3. 空海

4. 鑑真
- 問9 藤原道長が、「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることもなしと思えば」という歌を詠んだ時期の背景として、最も適切なものはどれか。
(2016年 千葉県公立入試 類似)

1. 律令制度が崩壊するなかで、独自の新しい法律を制定し、天皇に代わって直接国を統治するようになった。

2. 源氏や平氏といった武士の台頭を抑え込み、貴族だけの平和な世の中を維持することに成功した。

3. 末法思想が広まり社会が不安に包まれるなか、極楽浄土へ行ける確信を得たことを感謝した。

4. 自らの三人の娘がそれぞれ天皇のきさきとなり、摂政・関白として権力の絶頂に達していた。
- 問10 平安時代中期、遣唐使の廃止などを背景に日本の風土に合った国風文化が栄えました。この時期にかな文字を用いて執筆され、主人公である光源氏の生涯を描いた、世界最古の長編小説とも評される文学作品を選びなさい。
(2024年 島根県公立入試 類似)

1. 源氏物語

2. 枕草子

3. 竹取物語

4. 更級日記
- 問11 日本の歴史における支配体制の変遷を整理した際、鎌倉・室町・江戸の三つの幕府はいずれも武士による政治を行いました。それ以前の桓武天皇の時代には異なる政治の仕組みが追求されていました。桓武天皇が平安京へ遷都した主な目的とその内容について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。
(2026年 岡山県公立入試 類似)

1. 大陸との貿易を統制して将軍の財政基盤を固め、南北に分かれていた朝廷を統一するため。

2. 大名を親藩・譜代・外様に分けて配置し、武家諸法度などの法律で厳格に統制するため

3. 守護や地頭を全国に配置して土地の管理を武士に委ね、地方の治安維持を強化するため。

4. 奈良の仏教勢力の影響を排除し、天皇が官僚を通じて全国を直接支配する律令政治を再建するため。
- 問12 平安時代初期に空海や最澄がそれぞれ新しい宗派を開いた背景には、当時の仏教のあり方に対する強い危機感がありました。その背景として最も適切な説明を次の中から選びなさい。
(2017年 神奈川県公立入試 類似)

1. 遣唐使が廃止されたことで大陸との交流が途絶え、日本独自の仏教をゼロから作り直す必要が生じた。

2. 大規模な飢饉や疫病が流行したため、文字の読めない庶民でもすぐに救われるような簡単な教えが求められた。

3. 武士が政治の実権を握り始めたため、戦乱による社会不安を取り除くための新しい救済策が必要となった。

4. 奈良時代に仏教が政治と密接に結びついて権力を持ったため、そこから距離を置いて修行に専念しようとした。
- 問13 平安時代中期、遣唐使の廃止などをきっかけに、日本の風土や生活に合わせた独自の文化が発達しました。かな文字の使用により『源氏物語』などの優れた文学作品が生み出された、この時期の文化の名称として正しいものを選びなさい。
(2023年 大阪府公立入試 類似)

1. 国風文化

2. 弘仁・貞観文化

3. 平泉文化

4. 天平文化